

## 性の多様性に関するこれまでの本市の取組み（抜粋）

## 1. 市民への啓発

- 広報くき特集記事掲載
  - ・令和3年4月号  
（性の多様性を認め合い、誰もが自分らしく生きられる社会へ）
  - ・令和3年9月号（パートナーシップ宣誓制度を開始します）
  - ・令和4年10月号（パートナーシップ宣誓制度1周年）
- 性の多様性に関する図書の掲示  
「人権尊重社会をめざす県民運動強調月間」（8月）期間中に、市立図書館等4館で実施（平成30年度から）
- レインボーフラッグの掲示  
性的少数者の尊厳と社会運動の象徴であるレインボーフラッグを庁舎内に掲示（令和2年8月から）
- 交流会「にじいろひろば」の開催  
性的少数者当事者や支援者などの交流会を開催（令和元年度から）
- 多様な性に関する授業  
性的少数者当事者を講師に迎え、市内小中学校で授業を実施（令和元年度から）
- 市民講演会の開催  
性的少数者当事者による講演会を開催（令和3年11月）

## 2. 職員の理解促進

- 「多様な性に関する職員ハンドブック」作成  
（令和2年4月初版、令和4年11月改訂）
- 「性の多様性に関する職員研修」実施（令和2年度、令和4年度）

## 3. その他

- 「性的マイノリティに関する市民アンケート」実施  
調査票郵送方式 有効回答435人（令和2年11月）
- パートナーシップ宣誓制度  
令和5年5月1日現在の宣誓 5組（令和3年10月開始）
- 「久喜市にじいろ特命大使」  
性的少数者の当事者へ特命大使を委嘱し、性の多様性に関する市の施策への協力などを依頼（令和3年11月）
- 「性の多様性に関する市民アンケート」実施  
電子申請・届出サービスによる回答 有効回答304人  
（令和4年10月）